

## 自主検査チェック表

検査実施日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

検査実施者 \_\_\_\_\_

名 称 \_\_\_\_\_

所 在 地 \_\_\_\_\_

記入要領	<p>1. 自主検査は防火管理者等が実施してください。</p> <p>2. 検査結果の適否欄は、検査の結果、適切であった場合は○印、適切でなかった場合は×印、検査項目に該当がない場合は斜線を記入してください。</p> <p>3. 2で適当でなかった場合は、検査結果の不備事項欄に不備内容を記入すると共に、備考欄に改善日時または改善予定日を記入してください。</p>
------	--

検査項目		検査結果		備 考
		適否	不備事項	
周 建 困 物	可燃物品が放置されていないか。			
	避難上、消火活動上有効な通路や空地が確保されているか。			
設 防 備 火	防火設備の直近に開閉の障害となる物品はないか。			
	防火戸は円滑に開閉できるか。			
	防火戸・防火シャッターが閉鎖した状態で、隙間が生じていないか。			
避 難 施 設	階段室や避難口周辺に、避難上支障となる物品はないか。			
	誘導灯・誘導標識等を隠すものはないか。			
	扉の開放方向は避難上支障ないか。			
	避難扉は円滑に開閉できるか。			
	避難扉の錠は内部から容易に開けられるか。			
設 備 火 気 器 具 使 用	可燃物品からの離隔距離は適正か。			
	燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。			
	異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。			
	排気ダクト・天蓋・グリスフィルターは清掃されているか。			
危 険 物 施 設 少 量	標識・掲示板(種別・数量等)の記載事項は、鮮明に見えるか。			
	容器の転倒・落下防止措置はあるか。			
	整理清掃状況は適正か。			
	危険物の漏れ・あふれ・飛散はないか。			

電 氣 器 具 設 備	変電設備の周囲に可燃物品を置いていないか。			
	変電設備に異音・過熱はないか。			
	電気器具はタコ足の接続を行っていないか。			
消 火 器	階ごとに適正な位置に設置されているか。			
	消火薬剤の漏れ・変形・損傷・腐食等がないか。			
	安全栓が外れていないか、安全栓の封が脱落していないか。			
消 屋 火 内 栓 ・ 設 屋 備 外	扉は確実に開閉できるか。			
	ホース・ノズルが接続され、変形・損傷はないか。			
	表示灯は点灯しているか。			
	管・管継手に漏れ・変形はないか。			
報 自 知 設 火 備 災	受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。			
	受信機の周辺に操作障害となる物がないか。			
	用途変更・間仕切り変更による未警戒部分がないか。			
	表示灯は点灯しているか。			
	感知器の破損・変形・脱落はないか。			
	警戒区域図は受信機の付近に設置してあるか。			
非 常 ベル	表示灯は点灯しているか。			
	操作障害となる物品がないか。			
	押しボタンの保護板に破損・変形・損傷・脱落等がないか。			
設 放 備 送	電源電圧計の指示が適正か、電源監視用の表示灯が正常に点灯しているか。			
	放送設備により、放送ができるか。			
避 難 器 具	格納場所付近に物品等が置かれ、避難器具の所在が分かりにくくないか。			
	降下する際に障害となる物がなく、必要な広さが確保されているか。			
	開口部付近に、書棚・展示台等が置かれ開口部をふさいでいないか。			
	標識に変形・脱落・汚損がないか。			
誘 導 灯	レイアウト等の変更により、設置位置が不適となっていないか。			
	変形・損傷・脱落・汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。			
	不点灯・ちらつき等がないか。			